

資料4. 評価計画の書式の統一例（京都府乙訓地方8中学校）

（西岡加名恵『『乙訓スタンダード』作りの取り組み』田中耕治『「活用」を促進する評価と授業の探究』科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究成果最終報告書、2013年、pp.111-121）

① 【評価計画Ⅰ】「評定」用ルーブリック

【評価計画Ⅰ】…「評定」用ルーブリック（評価指標/レベル分け基準表）

※当面は、全教科で使えるものとする。（将来的には、各教科で作成することも検討する。）

「評定」	学力実態	乙訓地方中学校長会の確認 (平成23年12月)
5	その学年で期待される水準をはるかに上回る、極めて優れた学力を身につけている。多彩な難度の高い問題・課題にも創意工夫して取り組むことができ、自律的に解答・解決することができる。	90%以上
4	その学年で求められている必須目標（目標のうち特に重要なもの）が十分に達成されており、難度の高い問題・課題にも創意工夫して、自律的に取り組むことができる。	80%以上
3	その学年で求められている必須目標（目標のうち特に重要なもの）が達成できており、次学年でも問題なく学業についていけると予想される。	50%以上
2	その学年で求められている必須目標（目標のうち特に重要なもの）の達成に不十分なものが見られる。	30%以上
1	その学年の必須目標の大半が習得できておらず、集中的な支援が必要である。	30%未満

※**必須目標**とは、その学年で求められている目標のうち、生徒全員の達成がめざされる特に重要なものである。必須目標を達成していることが、「評定3」の基準となる。（つまり、必須目標は、「評定3」で求められる50%の内実を示すものである。）

② 【評価計画Ⅱ】観点別評価の付け方と「評定」への変換ルール表

●記入例（イメージ）

「評定」への変換ルール		5: 90%以上	4: 80%以上	3: 50%以上	2: 30%以上	1
観点別評価の重みづけ	観点Ⅰ	20	25	30	25	30
	観点Ⅱ					
必須目標（全員の達成がめざされる特に重要な目標）	2次方程式	・学んだ知識・技能を活用するような問題づくりができる。	・平方根を利用して、デザインを設計することができる。	・2次方程式を解くことができる。 ・根号を使った数の乗除の計算ができる。 ・素因数分解ができる。	・2次方程式の意味がわかる。 ・平方根の意味がわかる。 ・素数・因数・素因数とは何かかわかる。	校長会で決めた各教科の数値を書き込む
	図形の計量	・学んだ知識・技能を実生活で活用し、問題を解決する。	・相似を利用して、高さや距離を求め、求め方を論理的に説明できる。	習得が必要な必須目標について、箇条書きして、チェックリストを作る。（具体的な問題例等を示すのもよい。）		
	2乗に比例する関数			ルーブリック（評価指標・レベル分け基準表）を用いて評価することも考えられる。		
	資料の活用			単元を越えて一貫した目標を設定したり、複数単元で一つの目標を設定したりする場合もある。		
成績づけのための評価方法	筆記テスト			30	25	
	実技テスト					
	パフォーマンス課題（レポート）	10	25			
	授業中の観察等					
作問帳	10					評価方法の名称については、教科毎にわかりやすいものを工夫してもよい。
成績づけのための評価の時期	複数作成して、一番良い作品2つ	大単元の一つ	期末テスト	期末テスト		実行可能な範囲で、必要最小限のものを計画する。

③ 「年間指導計画」の書式

(神原一之『「数学する」学習を実現する単元と年間カリキュラムの試案』石井英真『「教科する」授業を目指す中学校教育のデザイン——パフォーマンス評価を通して授業とカリキュラムを問い直す』科学研究費補助金 若手研究(B) 研究成果中間報告書、2011年、p.129。)

平成●●年度 第3学年 年間指導計画

使用教科書 中学校 数学3 (学校図書)

月	単元	中単元	小単元	時数	目標・評価規準	学習事項	評価項目				おもな評価方法					
							関心・意欲・態度	基礎・基本	表現・協働	知識・理解						
4	2次方程式	平方根	オリエンテーション 2次方程式とその解 平方根の存在 無限小数・平方根の大小 平方根の乗除 素因数分解 根号のついた数の変形 平方根の加減 単元末テスト 単元のまとめ	1	数学の学習の進め方がわかる		○			○	観察					
				2	2次方程式の意味がわかる	2次方程式、解、2次方程式を解く					○	観察				
				3	平方根の存在に気づくことができる	平方根、根号、 $\sqrt{\quad}$						○	観察			
				3	根号を使った数の大小を判断できる					○	○	小テスト				
				1	根号を使った数の乗除が計算できる					○	○	小テスト				
				2	素因数分解ができる	素数、因数、素因数、素因数分解				○	○	小テスト、観察				
				2	根号のついた数を目的に応じて変形できる					○	○	観察				
				2	根号を使った数の加減が計算できる						○	○	小テスト			
				1	単元テストに取り込む					◎	◎	◎	単元テスト			
				2	少人数による学習指導を行い、定着できていない内容を学習する。					○	○	○	ノート			
				パフォーマンス課題				2	パフォーマンス課題に取り込む		◎	◎	◎	ワークシート		
				5	式の計算	平方根を利用した2次方程式の解き方 式の展開 乗法公式 因数分解 公式による因数分解 因数分解による2次方程式の解き方 式の利用 単元末テスト 単元のまとめ	3	平方完成、解の公式を利用して2次方程式を解くことができる	解の公式				○	○	小テスト	
2	3項式×3項式の計算の方法がわかる	展開									○	観察				
3	2項式×2項式の乗法公式を利用して計算ができる	乗法公式								○	○	小テスト				
1	因数分解の意味がわかり、共通因数をくり出すことができる	因数分解								○	○	小テスト				
3	2次式までの因数分解ができる										○	小テスト				
3	因数分解を利用して2次方程式を解くことができる										○	小テスト				
3	乗法公式を利用して、数や図形の性質を説明できる								◎	◎	◎	ノート、観察				
1	単元テストに取り込む								◎	◎	◎	単元テスト				
2	少人数による学習指導を行い、定着できていない内容を学習する。								○	○	○	ノート				
パフォーマンス課題							2			◎	◎	◎	ワークシート			
6	図形の計量	相似な図形 三角形の相似条件 平行線と比 相似の利用 単元末テスト 単元のまとめ	2				相似な図形の意味がわかる	相似、 $\infty$ 、相似比					○	観察		
			4				2つの三角形が相似であることを証明できる	相似の位置、相似の中心、三角形の相似条件					○	○	小テスト	
			4	平行線と線分の比の関係がわかる	中点連結定理							○	観察			
			2	実生活の場面で相似を利用して考えられる場面を見いだすことができる					○	○	○	観察				
			1	単元テストに取り込む					◎	◎	◎	単元テスト				
			1	少人数による学習指導を行い、定着できていない内容を学習する。					○	○	○	ノート				
			パフォーマンス課題				2			◎	◎	◎	ワークシート			
			7	図形の計量	三平方の定理 三平方の定理の逆 平面図形への利用 空間図形への利用 円	3	三平方の定理の意味と少なくとも2つの証明方法がわかる	三平方の定理						○	観察	
						1	三平方の定理の逆を理解し、3辺の長さが分かっているとき、その三角形が直角三角形かどうか判別できる。								○	観察
						2	三平方の定理を利用して、平面図形の長さや高さを求めることができる								○	観察
						2	三平方の定理を利用して立体の対角線の長さや体積などを求めることができる								○	観察
						6	方べきの定理、内接四角形の性質がわかる	内接四角形、方べきの定理						○	○	小テスト
1	単元テストに取り込む								◎	◎	◎	単元テスト				
2	少人数による学習指導を行い、定着できていない内容を学習する。								○	○	○	ノート				
パフォーマンス課題(算額に挑戦)						4			○	◎	◎	◎	ワークシート			
単元末テスト						1			◎	◎	◎	単元テスト				
単元のまとめ						2	少人数による学習指導を行い、定着できていない内容を学習する。		○	○	○	ノート				
問題づくり						3							ワークシート			
期末テスト						2			◎	◎	◎	期末テスト				
8	2乗に比例する関数	2乗に比例する関数の意味 $y=ax^2$ のグラフ $y=ax^2$ の値の変化 $y=ax^2$ の利用 単元末テスト 単元のまとめ	2	2乗に比例する関数の特徴がわかる	$y$ は $x$ の2乗に比例する						○	観察				
			3	2乗に比例する関数のグラフがかけられる	放物線					○	○	ワークシート				
			4	表やグラフから2乗に比例する関数の値の変化について特徴を説明できる	変化の割合					○	○	観察				
			2	身のまわりの具体的な現象を2乗に比例する関数として表すことができる						○	○	観察				
			1	単元テストに取り込む					◎	◎	◎	単元テスト				
			2	少人数による学習指導を行い、定着できていない内容を学習する。					○	○	○	ノート				
			パフォーマンス課題				1							ワークシート		
			期末テスト				2			◎	◎	◎	期末テスト			
			9	資料の活用	標本調査の意味 標本抽出の実験 標本調査の実験計画 パフォーマンス課題(資料の活用)	1	標本調査の意味がわかる	標本調査、母集団、標本						○	観察	
						1	無作為抽出、乱数の意味を理解する								○	観察
						2	標本の無作為抽出の方法を考えて、実験計画を立てることができる。						○	○	○	ワークシート
						パフォーマンス課題(資料の活用)				2			○	◎	◎	◎
予備(自由研究・入試練習など)						26							ワークシート			